

合唱団GMC演奏会 2017

～ やさしさはここから～

指揮 梶田 慶太
ピアノ 石川ひとみ

Act.1

B.Chilcott 作曲 Ophelia, Caliban, and Miranda

サクソフォン 所克頼 コントラバス 伊藤 玉木 ドラムス 奥村 将和

Act.2

ア・カペラ宗教曲集

A.Bruckner 作曲 Christus factus est

S.Wawer 作曲 Jubilate Deo

J.Runestad 作曲 I WILL LIFT MINE EYES

Act.3

信長貴富アレンジステージ

瀬戸の花嫁 みんなのうた 麦の唄 WAになっておどろう～ILE AIYE～

Act.4

谷川俊太郎 作詞 松下耕 作曲

混声合唱とピアノのための やわらかいいのち

2017年11月23日(木・祝)14:00開演(13:30開場)

OKB ふれあい会館 サラマンカホール 岐阜市藪田南5丁目14番53号

料金 1,000円(当日/前売り/全席自由)

お問い合わせ

WEB gmc-chorus.com

MAIL concert2017@gmc-chorus.com

TEL 090-3672-6906(留守番電話対応)

主催：合唱団GMC 公益財団法人岐阜県教育文化財団助成事業

後援：岐阜県合唱連盟・中日新聞社・岐阜県教育委員会・岐阜市教育委員会

この演奏会を応援して下さるみなさん：カフェ&ベーカリークエスト・浄念寺・K's Company

合唱団GMC演奏会2017

— やさしさはここから —

2017年11月23日(木・祝) 14:00 開演 (13:30 開場)

OKBふれあい会館 サラマンカホール

合唱団GMC

「日本の中心の岐阜から」の言葉のもと、合唱好き・音楽好き・人間好きが集まり2000年に活動開始。就職・結婚・出産・転勤など、それぞれの人生の分岐点を体験し、現在20名超、平均年齢30代の合唱集団。

面白いことは何でもやってみよう、とクラシックから現代合唱曲、ポップスまで幅広いジャンルに挑戦。表現方法の一つとしての「合唱」のスタイルを求め、歌い、表現する喜びを多くの人と共有することを願う。

主な演奏曲に、モーツァルト「レクイエム」、木下孜子「地平線のかなたへ」、千原英喜「おらしょ」、山本純ノ介「心象の海」、上田真樹「夢の意味」、三善晃編曲「唱歌の四季」(2台ピアノ版)などがある。

サラマンカホールでの東京混声合唱団定期演奏会、一関市での東日本合唱祭、墨俣・釜戸町での文化祭、京都でのアルティ声楽アンサンブルフェスティバルなどに出演。また、施設コンサートや岐阜市・各務原市・羽島市・池田町の中学校への合唱訪問等、様々な活動を通し音楽の裾野を広げる活動を続けている。なお、来年6月24日(日)にサラマンカホールにて「メサイア」演奏会を開催予定。



指揮 梶田慶太

合唱団GMC主宰。合唱指揮者として、女声・男声・混声合唱団を数多く指導。

モーツァルト、フォーレの宗教曲をはじめ、ミュージカル等の合唱指導、オーケストラ演奏には定評がある。

2004年5月に開かれた東京カンタートにおいて、合唱指揮法マスタークラスでのレッスン生としてオーディションに合格。ヨッパージ・ヴァレル氏による指揮法レッスンを受ける。徹底したアナリーゼと、確固とした音楽性に裏打ちされた演奏は、ルネッサンスから現代にいたる幅広い合唱曲をレパートリーにすることを可能にしている。

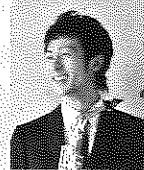
おかあさん大会全国大会において、パープルエコー(2002)、女声コーラス「かりん」(2016)を京都代表として、指揮。声楽を蔵田裕行、福島明也、合唱指導法を、田中信昭、吉村信良、永井英晴、飯沼京子、合唱指揮法をヨッパージ・ヴァレル、本山秀毅 各氏に師事。



ピアノ 石川ひとみ

国立音楽大学卒業後、アンサンブルを中心に活動を開始。当初より名フィル奏者をはじめとする国内外ソリストと共演する機会に恵まれ、近年は合唱団との関わりも多く新実徳英、吉村信良、関屋晋、鈴木憲夫との共演経験を持つ。さまざまな共演者から学ぶ多くの経験を活かし、地元演奏家のリサイタルや器楽、合唱のコンクールなど受賞につながる共演に数多く携わる。

現在は大学、一般合唱団の常任ピアニスト、客演ピアニストを務める傍ら、アンサンブルピアニストとして広く音楽活動を行う。



所克頼 (サクソフォン)

名古屋芸術大学大学院修了。インディアナ大学音楽学部パフォーマンスディプロマ修了。第6回横浜国際音楽コンクール第3位。第3回飛騨河合音楽コンクール第2位(1位なし)。09年よりリサイタルなど開催。ソロ、無伴奏、室内楽、エレクトロニクスとの演奏や講師など東海地方を中心に活動。



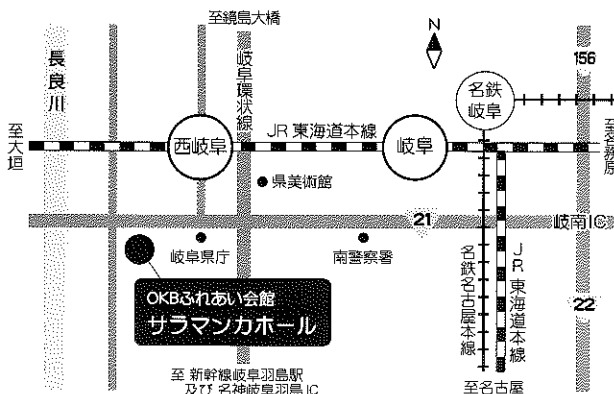
伊藤玉木 (コントラバス)

名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。クラシックからポピュラーまで幅広いジャンルで活動。13年電気文化会館ザ・コンサートホールにてリサイタルを開催、好評を博す。2ヴァイオリン、ベース、ピアノ4人によるユニット「NewTones」メンバー。1stアルバム「万有引力」発売。椋山女学園大学シンフォニーオーケストラ低弦トレーナー。北名古屋シティ管弦楽団副音楽監督。



奥村将和 (ドラムス)

中学時代からドラムを始め菅沼孝三氏、大坂昌彦氏、黒田和良氏に師事。10代後半からプロ活動開始。ポップス系では、名古屋タレント河原龍夫バンドに所属、冨木杏奈、宮地佑紀生らのステージをサポート。20代後半からジャズの活動も開始。ジョシュア・ブレイクストーン、スタンギル・パット、納谷嘉彦、田中洋一、和田直、後藤浩二、浜崎航、鈴木央紹、溝口恵美子、平賀マリカらと共演。



OKBふれあい会館 サラマンカホール

〒500-8384 岐阜県岐阜市数田南5丁目14-53 / TEL 058-277-1111(代)

電車でお越しの場合 JR名古屋駅 約23分 JR西岐阜駅

- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- JR西岐阜駅(南口)より「西ぎぶくるくるバス」で約12分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分

お車でお越しの場合 名神高速岐阜羽島IC 約20分 OKBふれあい会館

- JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島インターチェンジより約20分
- 無料駐車場あり(778台駐車可能)

【お問い合わせ】 TEL090-3672-6906 (留守番電話対応)

WEB gmc-chorus.com MAIL concert2017@gmc-chorus.com